

教職員アンケート『こんな堺支援にしたい』の結果について

1 提出率

令和4年度	令和5年度	令和6年度
166/166 (100%)	160/160 (100%)	155/155(100%)

2 全体的な傾向

・教育活動に関するものについては、道徳教育についての肯定的な評価が増えたが、学校行事の工夫・改善について、肯定的評価が前年度より下がっている。

・学校経営に関するものについては、「校長・准校長のリーダーシップ」「校内人事や校務分掌」「教職員の連携」「施設・設備の拡充」「備品や教材教具の適切な配置」「PTA活動」などで継続して課題・検討を要する項目となっている。「施設・設備の拡充」や「備品や教材教具の適切な配置」は特に否定的な評価が高くなっている。

3 課題のある項目（Zを除き、C+Dが20%以上）※C+Dが30%以上のものは太字

【教育活動に関するもの】

・該当なし。

【学校経営に関するもの】

「11 校務分掌・各種委員会は学校の実態に応じて適切に配置されている。」(26%)

「12 教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。」(42%)

「13 校長・准校長は職員のやる気の喚起等学校教育の推進にリーダーシップを発揮している。」(23%)

「14 各分掌や各部・学年間の連携が円滑に行われ、うまく機能している。」(28%)

「15 職員会議をはじめ部会や学年会が、教職員間の意思疎通や意見交換の場として有効に機能している。」(36%)

「16 施設・設備の拡充は、長期的見通しに立って計画されている。」(57%)

「17 各教科の備品や教材教具が適切に配置され、活用されている。」(43%)

「19 初任者等、経験の少ない教職員を学校全体で育成する体制がとれている。」(30%)

「22 教職員はPTA活動に参加している。」(28%)

4 自由記述について

・人事に関して ・業務量の多さや偏り、整理について ・備品や設備について
・行事の精選について ・会議について ・その他

5 アンケートの問題（課題）と今後に向けて

・アンケート対象職員の精査。
・質問項目の見直し。